

平成 29 年度 リーダー研修会  
多職種連携等に関する研修会  
～地域ケア会議に参加する介護福祉士の養成研修～  
講師養成研修会 開催要綱

1. 目的：多職種連携等に関する研修会～地域ケア会議に参加する介護福祉士の養成研修～を各支部において実施するために、日本介護福祉士会において講師養成研修を実施する。
2. 対象者：次の①かつ②を満たす者とする。
  - ①介護福祉士ファーストステップ研修を修了した者又は同等の研修履歴があると都道府県介護福祉士会が認めた者
  - ②都道府県介護福祉士会の推薦を得た者
3. 主催：日本介護福祉士会
4. 開催日時：平成 29 年 8 月 31 日（木）～9 月 1 日（金）
5. 会場：認知症介護研究・研修東京センター
6. 定員：50 名
7. プログラム：12 時間（2 日間）※詳細は別紙をご参照ください。
8. 講師：宮島 渡 氏  
高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ 総合施設長  
日本社会事業大学専門職大学院 特任教授
8. 受講料：10,000 円
9. 修了認定：修了者には日本介護福祉士会会長名による修了証を発行する。
10. 申込み：申込書に必要事項を記入し、所属する都道府県介護福祉士会宛にお申込みください。申込み締め切りは平成 29 年 7 月 25 日（火）とさせていただきます。
11. 問合せ：公益社団法人日本介護福祉士会事務局（担当：神田）  
TEL：03-3507-0784 FAX：03-3507-8810  
MAIL：[webmaster@jaccw.or.jp](mailto:webmaster@jaccw.or.jp)

《別紙》プログラム（予定：今後変更となることがございます。）

日程	プログラム（予定）	内容
1 日目	（講義）地域ケア会議の理解と各専門職の役割	①地域ケア会議の目的及び機能等 ②他専門職の役割 ③介護福祉士としての役割 ④情報の分析、統合、課題の発見 ⑤地域分析
	（演習）多職種連携に関するグループワーク	多職種連携が必要となる事例を用いて、介護福祉士の役割を理解し、専門的判断を行う力を身に付けるグループワークを行う。
	（講義）事例の選定及び演習の展開方法	①事例の選定方針 ②グループワークの展開方法
2 日目	（演習）模擬講義に向けた準備	（模擬講義で演習を行う場合、事前課題を活用する）
	（演習）模擬講義	・グループごとの模擬講義 ・他の受講生からの評価 ・講師による講評

（※事前課題 多職種連携を必要とする事例についてA4用紙1枚～2枚にまとめ、当日持参する。）

平成 29 年度 リーダー研修会  
 多職種連携等に関する研修会  
 ～地域ケア会議に参加する介護福祉士の養成研修～  
 講師養成研修会  
 受講申込書

ふりがな		会員番号	
氏名		男・女	年 月 日生
受講通知 送付先	〒		
TEL		FAX	
メール アドレス		携帯電話	
勤務先		役職	

申込期限：平成 29 年 7 月 25 日（火）  
 所属する都道府県介護福祉士会宛にお申込みください。

※都道府県介護福祉士会記入欄

上記の者は、当会において実施を予定している「多職種連携等に関する研修会～地域ケア会議に参加する介護福祉士の養成研修～」の講師候補者であることから、講師養成研修の受講者として推薦します。

平成 29 年 月 日

介護福祉士会 会長

印

## 会場のご案内



- 京王井の頭線  
富士見ヶ丘駅より 徒歩8分  
高井戸駅より 徒歩12分

- 荻窪駅南口より関東バス  
芦花公園駅行・千歳烏山駅經由北野行  
浴風会前下車 徒歩9分

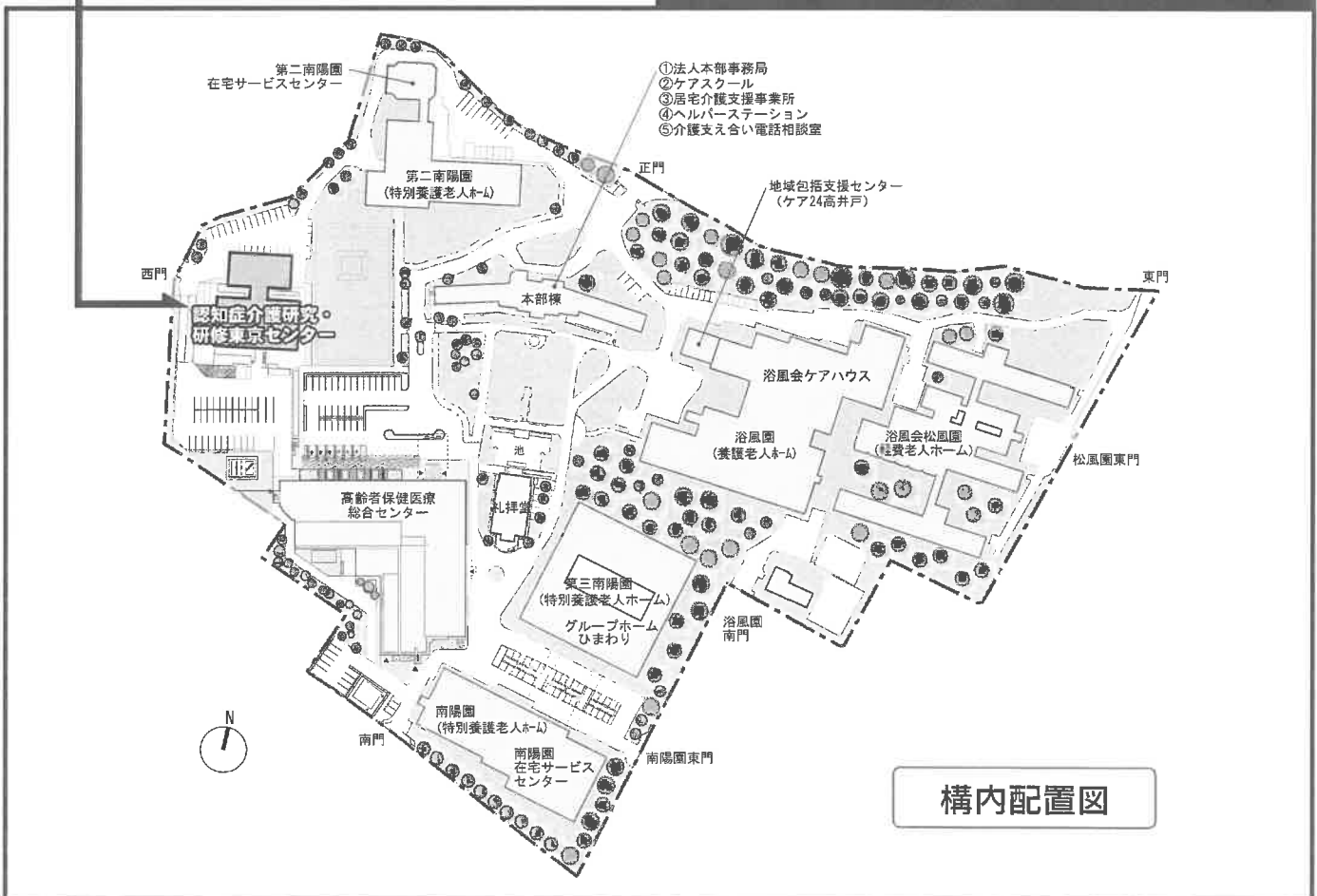
〒168-0071 東京都杉並区高井戸西1-12-1

社会福祉法人 浴風会

認知症介護研究・研修東京センター

TEL:03-3334-2173 FAX:03-3334-2718

## 浴風会 敷地内詳細図



構内配置図

## 【お問い合わせ先】

〒168-0071 東京都杉並区高井戸西1-12-1

社会福祉法人 浴風会 認知症介護研究・研修東京センター

TEL:03-3334-2173 E-mail:seminar@dcnet.gr.jp